

申2号 第4回定期大会発言ならびに組合員の 要求に基づき申し入れ TTS 会社に提出！！

高崎地本は、7月12日に第4回定期大会を開催しました。大会では、20春闘および各種手当をはじめとした総合労働条件やエルダー社員の労働条件、効率化・外注化施策、要員問題や時間外労働、さらには技術継承や安全問題を中心に議論が行われ、当面する闘いについて意思統一を図ってきました。今後、発言において出された課題について労使で議論し「安全・健康・働きがい」のある職場を創りだしていきます。

1. 今後の要員需給を明らかにするとともに、短日数勤務希望者全員への制度の適用を前提とした要員を確保すること。
2. 夜日勤4連続勤務の解消に向け、夜日勤の作業ダイヤに従事可能な社員を養成すること。
3. 年間における休日数（特休・公休日）を114日とすること。
4. 高崎車両センター高崎支所1階に移転となる西部運転詰所のレイアウトについて、関係社員へ提示するとともに意見を尊重すること。
5. 終電時刻以降に退勤の夜日勤勤務者について、希望者に寢室を手配すること。
6. 高崎駅事業所の寢室における環境改善を図ること。
 - ①起床装置を整備すること。
 - ②シーツを毎日交換とすること。
7. 上尾派出に女性更衣室を設置すること。
8. 水上駅ホーム詰所の畳と壁の改修を行うこと。
9. 各被服（長袖、半袖、ズボン）を1枚ずつ増貸与すること。
10. 新型コロナウイルスによる汚染車両または汚染が疑われる車両について、JR高崎支社との契約に基づく消毒作業の詳細（作業内容、教育・訓練方法等）を明らかにすること。

**「安全・健康・働きがい」の実感できる
労働環境を勝ち取ろう！！**